



故きを温ね **新**しきを知る

CCCS
news

まちづくりをITでサポート

中央コンピューターサービスは、人々がより豊かで快適な生活を送ることができるよう、自治体をはじめ、教育関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

お客様の声

自治体セキュリティ強靱化導入から1年～

[インタビュアー] 大学事業部 久保 義高

[インタビュイー] 鹿追町役場 総務課 電算管理係 芳賀様



CCS ▶ セキュリティ強靱化について、運用開始から約1年経ちまして色々なことがあるかと思しますので、その辺りをお聞かせいただきたいです。まず最初に、導入時に一番大変だったことは？

芳賀様 ▶ 台帳(庁舎/出先機関の機器の配置やNW構成、LANケーブルの配線等をまとめたもの)を整理するのが一番大変でした。

どこがどの線につながっているかということ把握しきれておらず、もちろん図面もなかったため、それらを調査して台帳に落とし込む必要がありました。その作業というのは当然ながら、ネットワークが使用されていない終業後にしかできません。といっても残業している人もいましたので、その場合は休みの日に調査をおこないました。図面がない中で進めた作業だったので、配線が床下を通っている場合は、ねじ止めされている床を剥がして調査することもありました。また、出先機関が多いことも作業を難航させました。出先機関は目が届かないため、役場では承認していないパソコンや配線があったり、さらに、こちらの調査後に変更されてしまったというケースもありました。強靱化前だったからこそ、いってみれば「なんでもあり」の状態であったと言えます。

CCS ▶ 移行期間中(以前までのネットワーク構成を強靱化後のネットワーク構成に切り替えるまでの並行運用期間)で困ったことは？

芳賀様 ▶ CCSさんに説明用の動画と資料をたくさん作ってもらい、それを活用して全職員向けの説明会をおこないました。しかし、こういった分野が得意な人は理解してくれますが、全然ピンと来ない人もいますので、そもそもの仕組みや操作がどう変わるかということを理解してもらうのに苦戦しました。たとえばメールを例にとりますと、官公庁は官公庁同士で、外部へはインターネットから送受信する、ということをなかなか理解してもらえず、「これはインターネットで送れるの?」「これはどこから送ればいいのか?」といった個別の問い合わせが多くあり、その対応に苦慮しました。

CCS ▶ セキュリティ強靱化後には業務の運用方法や手順が大幅に変わりましたが、職員の反応は？

芳賀様 ▶ 正直、「非難囂々」です(笑)。本来は強靱化に切り替えた時点でUSBは一切使用できなくなるはずでした。強靱化以前、パソコン端末を使っている人には、「USBメモリーを使用する場合は電算係が貸し出す、暗号化USBを使ってください」と周知していたのですが、守られてはいませんでした。実際、自分たちでUSBを買ってきてつないでしまえば使えました。そういった環境の中で、強靱化によってまず操作が複雑化し、そのうえUSBも使用できなくなると大変な混乱を招くと判断し、強靱化とUSB制限を同時に適用することは避けました。職員の反応と

しては、プラスの方向というのではないです。職員個人は「仕事のしやすさ」にまず目が行きます。セキュリティというのは、実務者である職員には認識されません。確かにセキュリティは強化されたけれど、職員の実感としては「不便になった」というのが本音だと思います。実際、使いづらくなったという声もありましたので。

CCS ▶ 情報管理担当として運用が変わった後の感想は？

芳賀様 ▶ 電算係としてはもちろん「セキュリティが強化された」という実感があります。一方で、電算係でも作業がものすごく増えたなあと感じています。作業手順が今まで1つだったものが最低でも3つは増えています。強靱化自体、僕が担当だったこともあり、これは引き継ぎも大変だなあと感じています。

CCS ▶ 一番大変なことは何でしょうか？

芳賀様 ▶ 季節柄、人事異動の対応がとても大変です。職員一人ひとりのパーソナルデータが何か変わるといったときに、強靱化した環境下では、3つも4つも変えて行かなければいけないというケースが出てきます。単純に作業量が増えていますね。それから、ファイル無害化転送サービスではやりとりできないタイプのファイルがありますよね。外部からデータをもたらして、本来であればそれを無害化転送を通して、別のインターネットのセグメント等に移すために使っていますが、特殊なウィルスかもしれないファイルは削除されてしまうため、無害化転送では送れないことになります。その場合、USBを使ってパソコンで抜き出すしかありませんが、それに対応できるパソコン端末は電算係にしかなく、ファイルを移動する依頼が電算係にちょくちょく来ており、その個別対応に追われている状況です。あとは、たとえばインターネットユーザーのリセット方法など強靱化によって発生した操作に関して、僕しか把握できていないことがあるんです。属人化してしまっています。CCSさんにマニュアルをいただいているんですが、マニュアル自体の分量も多いため、それを活かしてきれていないのが実情です。

CCS ▶ 運用開始から1年経って、職員様の意識に変化はありますか？

芳賀様 ▶ 最初は不満もありましたが、強靱化の直前直後にあった「できないことに対する反発」というのは、今ではなくなりましたね。「もう、それしかできない」という環境に順応してきてくれたのかな、と思います。諦めかもしれませんが(笑)

CCS ▶ 今後の運用について取り組んでいきたいことはありますか？

芳賀様 ▶ 部署は異なりますが、教育委員会や学校等の強靱化に取り組んでいきたいです。役場として協力してやっていきたいと考えています。

情報セキュリティの強靱化

2017年7月からマイナンバーを活用したオンラインの情報連携が始まり、自治体においても地方税の所得情報や生活保護に関する情報などの情報提供が開始されました。総務省からは、「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が示されました。当社ではこのガイドラインに沿ってお客様にサービス環境をご提供し、さらに当社社内もガイドラインに沿った環境を整えています。

ガイドラインに沿った環境を整えるにはやらなければならないことがたくさん!社内でチームを作り始まった作業では、IPアドレスを整理したり、無線LAN環境の整備・部署ごとを使い方に応じて接続先を分けたりなどなど・・・そして時には大仕事、社員には早く帰っていただき、ファイルサーバを停止して移行。翌朝にはいつもと同じように業務が始まります。

今後も情報社会が進んでいくなかで、使いやすい安全な環境は必須となります。当社では今後もお客様にうれしいをお届けするため、安心・安全な環境を販売、提供してまいります。

総務部 大熊 伸佳

気になる技術

ブロックチェーン技術って？

ビットコインを代表とする仮想通貨が近年流行しています。その仮想通貨の価値を担保しているのがブロックチェーン技術と呼ばれるものです。

ブロックチェーンとは、簡潔に言うとみんなが見れる台帳のことです。「仮想通貨をAさんからBさんに送りました」という情報をいくつかまとめたものがブロックと呼ばれ、それをいくつも鎖のように繋いでいくためブロックチェーンと言われていきます。ブロックチェーンの情報は世界中にあるパソコンに保管されており、仮にブロックチェーンの情報を保管しているパソコンに不具合が発生してしまったとしても、他のパソコンに記録されているのでブロックチェーンの情報が完全に失われることはありません。

また、ブロックチェーンに記録された情報は誰でも見ることができます。このパソコンは全て対等であり、中央管理者のような存在がないので、ブロックチェーンは分散型台帳とも言われています。

総務省がブロックチェーンの実証実験を始める。日本経済新聞が2017年6月29日朝刊で報じた。共有するデータの範囲や採用するブロックチェーンの種類、構築するシステムの使い勝手、構築や運用のコストなどを検証する。2017年度中に検証を始め、2018年度中をめどにブロックチェーンの具体的な利用計画を作る。ブロックチェーンを使うことで各省庁や自治体などでデータを共有するシステムを安価に構築できると期待する。

ブロックチェーンは、書き込みは容易だが変更は困難な一連のデータを作れる。各省庁や自治体がサーバーをそれぞれ持ってブロックチェーンを使ったシステムを構築すれば、改ざんが困難なデータ共有が安価に実現できるという。

各省庁や自治体でデータを共有するメリットの一つが、複数の省庁から書類を集める必要があった手続きの自動化だ。例えば会社を設立するときに法務局、税務署、市町村役場、社会保険事務所など複数の役所で手続きが必要となる。こうした一連の手続きを自動化するシステムを構築するためにブロックチェーンを利用する。

手続きの簡素化のため、申請の個人認証にはマイナンバーカードを使うことを検討する。

引用：日経コンピューター

<http://tech.nikkeibp.co.jp/it/atcl/news/17/062901812/>

現在、国がブロックチェーン技術を利用することを検討しています。文書管理にブロックチェーンを導入すれば、記録を検証し共有し合うので、2つの文書が同一かどうかの答えは、直ちに得られますので文書の内容を明らかにせずに文書同一の証明をすることができます。昨今話題の公文書改ざん問題も、ブロックチェーン技術があれば再発を防ぐ仕組みを構築することが可能です。

今回は一部をご紹介しましたが、今後さらにブロックチェーン技術のさまざまな分野への応用が期待されます。

公共事業部 鈴木 慎也

進め！グルメ道

ミスチルを聞きながら

札幌に来た際にはすすきのへ食事に行かれる方が多いのではないのでしょうか。

私の場合、札幌へ住んでいながら人の多いすすきのへはなかなか足が向きません。

家の近所で落ち着いて食事をしたい年ごろなのかもしれません。

今回ご紹介するお店は、ミスチルを聞きながらお酒やお寿司、天ぶらを楽しめるこのお店！

「天ぶら寿司ダイニング 雨のち晴れ」



店内は、ミスチル一色でいつもライブ映像が流れています。ミスチルを聞きながらビールを片手にたち天、油淋鶏がオススメです。

札幌へ来た際は、すすきのもいいですが、地下鉄や電車に乗ってちょっと足をのばしてみたいのがでしょうか？

TAWN事業部 千葉 洋也

店舗情報
天ぶら寿司ダイニング 雨のち晴れ
住所：北海道札幌市南区澄川4条1丁目10-10
FARROCK澄川1F
電話：011-842-9353

製品・サービス紹介

ホームページの導入もお手伝いいたします

CCSと言えば、「総合行政システム」と思われがちですが、ホームページの新規、リニューアルなどのお手伝いもしております。

自社開発のCMS(コンテンツマネジメントシステム)で公共ホームページに必要とされている機能とやさしい入力画面と好評を頂いております。

障害者差別解消法の施行や総務省で策定している「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2016年版)」などで、公共ホームページにおけるウェブアクセシビリティへの対応が求められております。この対応に関しては、「ページを直す」と言うことだけでは全て対応できず、運営方針の策定や体制の構築など、ノウハウが必要となってきます。

CCSでは町の情報発信元となるホームページの構築や運営などトータルでコーディネートしていきますので、リニューアルを検討される際にはぜひご相談ください。



公共事業部 福山 知昭

たたかえCCS!

vs 標的型攻撃

送付したメールはコチラ

チェックポイントは以下の3点

- ・送付したメールが手元に届くか? (セーフ)
- ・届いたメールを読んでリンクをクリックするか? (アウト)
- ・添付ファイルを開くか? (アウト)

一人目の標的は大学時代の友人N (出版業界勤務)

状況:メールを送った翌日に電話で確認

筆者:昨日、@ppleから変なメール届かなかった?

N:あー届いてた。Iphone使ってるから中身みたけど、添付ファイルが怪しすぎてゴミ箱だわ。

友人Nは添付ファイルの怪しさに気が付き、事なきを得たとのこと。

結果:「セーフ」

二人目の標的は知り合いのS (IT業界勤務)

状況:メールを送った翌日に電話で確認

筆者:最近変なメール届かなかった?

S:いっぱい届くけどなんのこと?

筆者:@ppleからのメール。

S:あー昨日届いたID変えてくださいってやつ?うちのメアドはフィルタリングの設定してて添付ファイルが外れて届いたよ。

さすがIT業界勤務!標的型攻撃への対策も完璧らしい。

結果:「セーフ」

三人目の標的は近くに住む親戚のM (筆者がパソコンまわりの面倒見てる) 状況:一緒にメール見てる時に気がつく

M:@ppleからメールきてる。なんだろ?IDを変更してって...かかか(リンクをクリック)あれリンクが開かない...かか(添付ファイルをクリック)

筆者:ちょっと待ったー!メールよく見て!色々あやしいよ!!

M:... (じーっと見ている)ホントだ。本文変だし添付ファイルもなんか変。

と、ここでネタバラシ。散々文句を言われて、おごらされたケーキを前に今回の趣旨を説明しました。標的型攻撃の怖さは理解してくれた模様。

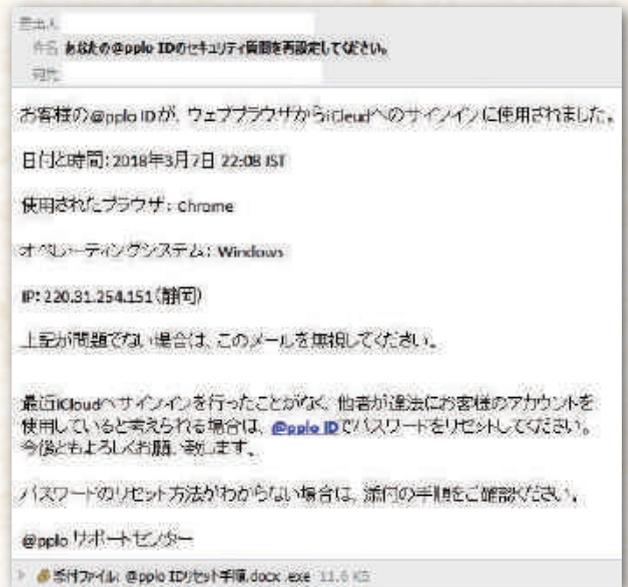
結果:明らかに「アウト!!!」

今回の対決はユーザから見て2勝1敗の勝ち越しですが、標的型攻撃は一人でも影響を受けてしまうと周囲の人全てに影響が出てしまう可能性があります。組織的にウェブフィルタ/メールフィルタやウイルス対策ソフト等で対策を行っていると思いますが、最後の防波堤になるのは個人のリテラシーということに気を留めつつ... 次の標語を3回読み返してください!

【怪しいメールは読まない】【リンクを不用意にクリックしない】【不審な添付ファイルは開かない】

それではまた会う日まで〜。

生涯学習事業部 山本 剛



社内イベント (/・ω・)/ にやー

さてさて、今回の社内イベントは...?!

札幌支社の受付移転&東京営業所の新オフィスについてお知らせいたします!

札幌支社の受付場所が10階へ移転しました!!

2018年2月より札幌支社の受付場所がSE札幌ビル9階→10階へ移転! 会議室も新設し、ガラス張りのオシャレ感漂う会議室を見てテンションあげばよです↑ 壁で仕切られていないため、開放的な気分で会議ができますね! 今後、札幌支社にお越しの際は10階受付場所へ足をお運びくださいますようお願いいたします。

9階ではありませんよ!**10階**にお越しくださいね!!!!※大事なこ (ry

お間違いないようよろしくお願いいたします!

東京営業所、新オフィス開所!!!

2017年11月末より東京営業所は新しい事務所での営業を開始しております。

以前と比べ、広々とした空間になりました!きれいなオフィスで気持ちよく仕事ができます。都心らしいガラス張りの窓から陽が差し込み、光り輝く明るいオフィスです! 東京へお越しになる機会がございましたら、美しいお姉さま2人がお待ちしておりますので是非新オフィスへお立ち寄りください!!

東京営業所の新オフィスの所在地はこちらです↓↓

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-4-3喜助日本橋室町ビル4階

TEL(03)5207-2797(電話番号の変更はございません)



大学事業部 石坂 恵里奈

社員紹介



TAWN事業部
開発課

加藤 健太郎

出身地
北海道中標津町

出身校 or 前職
北海道情報大学

▼
DTP デザイナー

1月から入社致しました、加藤 健太郎と申します。

大学卒業後は東京で1年半ほどDTPデザイナーというものを経験させてもらいながら、自堕落な生活を送っておりました。

今は気持ちを切り替えて業務に臨んでいる次第ですが、休日は東京にいたころの毒が抜けずに一日中だらだら過ごしてしまいます。

昼まで寝て布団でNetflixを見ながらスマホをぼちぼちして日が暮れます。有意義な休日の使い方、どなたかご教示ください。

趣味は映画鑑賞・イラスト、好きなものは中段チェリーと特撮です。好きな怪獣は宇宙恐竜ゼットンです。何卒、宜しくお願いします。



TAWN事業部
サポート1課

佐藤 佳奈

出身地
小樽市

出身校 or 前職
北海道情報専門学校

▼
システムエンジニア

昨年12月に入社、サポート1課に配属になりました、佐藤 佳奈と申します。前職はパッケージソフトウェアの導入・保守・運用・受託業務に携わっていました。

趣味は観光情報・ゆるキャラ情報収集、仏閣巡り、羊毛フェルト、絵画、バンドのライブ参戦(昨年印象に残ったライブは、ダウトというバンドのZepp DiverCity Tokyoでの10時間110曲ライブ)などなど、多趣味人間です。

CCSに入社して3か月が過ぎましたが、入社してから公私共にとても充実した日々を過ごせており、素敵なご縁に感謝しています。

諸先輩方、お客様のお力になれるよう頑張っ参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



TAWN事業部
サポート3課

鈴木 喬士

出身地
安平町

出身校 or 前職
北海道情報大学

▼
サポート・保守

2017年12月より入社しました鈴木 喬士と申します。

今までシステムの開発、テスト、導入と経験をしてきました。

自治体のサポート業務に携わる中、これほど生活に身近なものなのに何も知らなかったと改めて感じ、日々やりがいと充実を感じています。

私生活では、ここ数年で旅行する機会が増えました。一人ぶらりと道内の道の駅のスタンプラリーを制覇しました。

また、信仰するものはありませんが、神社仏閣を巡り、建物や仏像を眺めるのも好きです。

too shy shy boyな私ですが、よろしくお願いいたします。

編集後記

今号で復活したCCS通信が1区切りつきます。夏号から始まり今回の春号までの表紙を並べてみると「温故知新」となります。

意味は「古いものをたずね求めて新しい事柄を知る意」。CCSも2021年には創立40周年となります。先人達が培ったものを引継ぎ継続しながら温故知新の精神で今後もやっていきたいと思えます。

さて、次回夏号はデザインも一新リニューアルしたのになります。これを見てこんなことしたら？こんな記事が読みたいなんて意見がございましたら配っている営業マンにお伝えください。CCS通信プロジェクト会議にて協議致します！！

(採用されるかはわかりませんが・・・)

それでは次回は夏号でお会いしましょう！！

温故知新

月夜にも背中炙りて温まれ

故郷へ錦を飾る

一を聞いて十を知る

故きを温ね新しきを知る

TAWN事業部 山本 拓史



- [本社] 〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話:0153-72-0115 FAX:0153-72-0199
- [札幌支社] 〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目 SE札幌ビル
電話:011-700-5588 FAX:011-700-3254
- [十勝営業所] 〒080-0016 北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル 3階
電話:0155-20-4684 FAX:0155-20-4685
- [後志営業所] 〒044-0034 北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号 2階
電話:0136-22-6004 FAX:0136-22-6005
- [道北営業所] 〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター 2階
電話:0166-74-8355 FAX:0166-74-8362
- [東京営業所] 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-4-3 喜助日本橋室町ビル 4階
電話:03-5207-2797 FAX:03-5207-2798